

長命ずいかくの湯リニューアル

# 奥井総建で施工



4月にリニューアルオープンする長命ずいかくの湯

奥井グループ（奥井敦史代表、近江八幡市島町1634）の不動産・リラクゼーション部門を担う（株）心瑛（奥井美香代表取締役）が、近江八幡市長命寺町の琵琶

湖畔にある天然温泉浴施設『長命ずいかくの湯』の土地・建物・営業権を1月31日付けで取得した。今後、グループの中核・奥井総建の設計・施工で、約2カ月をかけてリニューアル工事を行ない、4月上旬に『長命寺温泉 天葉（あまは）の湯』として再オープンする。長命ずいかくの湯（W造2階建、延1076平方メートル）

は、大阪の企業が2016年（平成28年）7月にオープン、運営を行なってきた。1階に7種の浴場と低・高温2種類のサウナ、水風呂等の入浴施設、休息と癒しのコーナー、売店、受付カウンタ、2階には食事処、テ

ピ付リラクゼーションコーナーなどがある。

（株）心瑛の奥井美香社長は、本紙取材に「これまでの経験を活かし、幅広い年齢層の方々に喜んでいただける癒しの場を提供していきたい」と抱負を語った。